

2012/3/27 実施

京都大学文学部 卒業生アンケート・集計と総括

今年度の卒業生アンケートについて、総括的な結果の特徴と分析とを報告します。

総括的な報告は過去の調査と比較して今年度どのような特徴が見られるかについての指摘です。分析はそのような特徴の背景的理由等にかんする考察です。

アンケートの実際の結果の一覧は、この考察の後に付してあります。結果一覧は前半が全系を集計した結果であり、後半は各系（哲学基礎文化学系、東洋文化学系、西洋文化学系、歴史基礎文化学系、行動・環境文化学系、基礎現代文化学系）別の集計結果です。

A アンケート結果の概括的特徴

このアンケートを一昨年度（21年度）と昨年度（23年度）と比較したときに顕著に見られる特徴として次のような点が指摘できる。

1) アンケートへの回答者は一昨年が183人、昨年が161人、今年度が同じく161人で、一昨年よりは多少減少しているが、全体として8割近くの卒業生が回答を寄せており、文学部の自己点検・評価の作業への学生の協力的な姿勢に変わりがないことが伺われる。

2) 各設問についての回答の内容も、三年間でほとんど変わらない設問が多い。例えば、**設問1**（オープンキャンパスへの参加）、**2**（志望専修決定の時期）、**4**（専修進学後の感想）、**6**（「自由の学風」についての感想）、**8**（卒業後の進路）での回答の割合は、ほとんど同一の分布を示している。

3) 他方、次の設問については三年間で以下のような評価の推移が見られる。

設問3（志望動機において大きな位置を占める要因）

一昨年に比べ、昨年、今年とも専修の学習内容への興味が大きな意味を占めるようになっている。

設問5（分属決定前の時点での専修に関する知識の必要性）

一昨年に比べ、昨年、今年とも、専修分属前の知識の必要性を求める者の割合が増えている。

設問7（文学部での学習への満足度）

三年間を通じて、「十分に満足＋それなりに満足」の割合はほぼ同じである。しかし、「十分に満足」の割合については、一昨年、昨年よりも今年度の割合が大きく増加している。

4) 最後に、系別でのアンケート結果を比較してみても、系によって回答の割合に大きな差異がないことが認められる。この傾向も三年間を通じてほとんど変わりが無い。特に、文学部教育にかんする「満足度」を問う設問7や、学習の経験が卒業後にどのように役立つと考えるかを問う設問9について、系によるばらつきがほとんどないことは大きな特徴である。

B 分析的考察

1) 三年間のアンケート結果が「総合的にほぼ変化なし」という結果が得られたことは、文学部における教育の質、学生の志向、勉学の姿勢などに関して大きな変化がなく、教育における以前と同様の高い水準が維持されていることを示している。このことは文学部全体について言えるだけでなく、系による差異があまりないという点からも、傍証されることであると思われる。

2) 一方、設問3、5、7への回答結果を見ると、学生の側での興味や関心が、各専修における専門的内容を中心にして捉えられる傾向が、この三年間でも徐々に強くなっていることが伺われる。

3) また、文学部での学習への満足度が増大傾向にあることは、文学部の現在の教育への取り組みが学生の志向する方向と合致していることを示している。

4) この増大傾向が、これまでの教育に対する自己点検や評価への参照、あるいはFD教育などを通じた啓発などに由来するものであるかどうかは、この短期間の傾向だけからは判断できない。しかし、全体として今回の調査によれば、総体的な傾向は一定であるとしても、教育への満足度が増大しているというポジティブな面が浮き彫りになっていることは確かであり、この歓迎すべき

傾向を引き続き維持するためにも、教育の現場にたいする一層の注意深い反省、考察が求められるところであろう。

C アンケートの結果一覧

(全系)

提出者 161名

※無回答を除き算出(設問 10 を除く)

設 問 ・ 記述回答 人 %※

1. あなたは入学前に京都大学オープンキャンパスに参加しましたか？

a. はい	70	43.5%
b. いいえ	91	56.5%
無回答	0	161人中

2. あなたが自分の所属する専修への志望を決定したのはいつ頃でしたか？

a. 入学以前にすでに決めていた。	46	28.6%
b. 入学直後に決めた。	8	5.0%
c. 1回生の分属ガイダンスに参加した際に系の選択と同時に決めた。	22	13.7%
d. 2回生の分属ガイダンスに参加してから決めた。	71	44.1%
e. その他	14	8.7%

- ・ 2回生の春頃
- ・ なりゆきで
- ・ 2回生時の授業等を聞きながら
- ・ 1回生の時にいろいろな授業を受ける中で決めた。
- ・ 2回生の授業に参加して決めた。
- ・ 直前
- ・ 転学
- ・ 2回生の時に専門の授業を受けて決めた。

- ・研究室の説明を聞いて
- ・ガイダンスには参加せず。
- ・3回生になったとき
- ・学内活動で知り合った先輩方が、将来の自分の専修だった。
- ・かん

無回答 0 161人中

3. 志望動機の中で重要な位置を占めたのはどのような要因でしたか? (複数回答可)

- a. その専修で行われている研究の分野に興味があった。

148 91.9%

- b. 教員や先輩たちの人柄、研究室の雰囲気が入った。

27 16.8%

- c. 同級生の友人と同じ専修にしたかった。

1 0.6%

- d. 卒業のための単位認定が比較的安かつ確実に得られそうだった。

3 1.9%

- e. その他 2 1.2%

- ・とくになし

- ・かん

無回答 0 181回答中

4. 実際に専修に進学してみてどうでしたか?

- a. ほぼ予想したとおりだった。 86 53.8%

- b. 予想とはかなり違う面があったが、それでも十分に満足だった。

63 39.4%

- c. 予想とは異なっており、少々失望した。

9 5.6%

- d. 予想とは大きく異なっており、専修変更も考えた。

1 0.6%

- e. その他 1 0.6%

- ・つまらなかった

無回答 1 161 人中

5. 分属決定前、2回生ままでに専修の様子を知る機会がもっとある方が良かったと思いますか?

- a. 自分の志望専修が当初からはっきりしていたので、その必要はまったく感じなかった。 36 22.4%
- b. 当初は戸惑いもあったが、分属ガイダンス等が催されており、これで充分だった。 51 31.7%
- c. そうした機会はもっと多くても良いと思う。情報不足からある程度悩んだ 56 34.8%
- d. 強くそう思う。7月と9月の1回生向けガイダンス等のような機会を増やして欲しい。 9 5.6%
- e. その他 9 5.6%

- ・あってもいいと思う
- ・2回からでも専修授業をどんどんとれるようにしたらいいと思う。
- ・どっちみち授業がつまらないのなら同じ
- ・どんな分野でも、とりあえずは自分で腰をすえて勉強しないとわからないから、別になくてもかまわない。

無回答 1 162 人中

6. 京都大学は「自由の学風」を伝統とし、「自学自習」を基本的な理念としています。これに関連して、あなたは文学部での授業について、どのように考えますか?

- a. 自学自習の能力が十分に養われるような形で行われている。 36 23.5%
- b. 自学自習の能力がある程度養われるような形で行われている。 64 41.8%
- c. 自学自習の能力が養われるような形で行われているかどうか、どちらとも言えない。 36 23.5%
- d. 自学自習の能力が養われるような形で行われていない。 13 8.5%
- e. その他 4 2.6%

・自学自習をしやすい環境は整っているが、自学自習は文字通り自らすすんでやるものであり、授業を通して「養われる」ものではないように感じる。わざわざ植え付けるのではなく、やるもやらないも個々の自由。

・私には無理でした。

無回答 8 161人中

7. あなたは文学部で学んだことに満足していますか？

a. 十分に満足している。 50 32.7%

b. それなりに満足している。 84 54.9%

c. どちらとも言えない。 15 9.8%

d. 後悔している。 4 2.6%

e. その他 0 0.0%

無回答 8 161人中

8. 4月以降の進路についてお聞きします。

a. 大学院進学（他大学も含む） 46 30.3%

b. 一般企業に就職 75 49.3%

c. 官庁、地方自治体等に就職 11 7.2%

d. 教員、司書等の専門職に就職 6 3.9%

e. その他 14 9.2%

・金光教教師になるために、金光教学院で11か月修行

・聴講生（4名）

・フリーター（2名）

・自学自習

・科目等履修生

・ドイツ留学

無回答 9 161人中

9. 文学部で学んだこと、身につけたことで、今後役立つと考えられるものがありますか？（複数回答可）

a. 専門的知識 78 51.3%

b. 専門分野の研究能力	44	28.9%
c. 自分で問題を発見し、解決を図る能力	67	44.1%
d. 一般的な教養	90	59.2%
e. 国際感覚	11	7.2%
f. 外国語の能力	29	19.1%
g. リーダーシップ	3	2.0%
h. 社会的常識	12	7.9%
i. その他	1	0.7%
・特になし		
無回答	9	344 回答中

10. お差し支えなければ、あなたが属していた系をお教えてください。

哲学基礎文化学	20	12.4%
東洋文化学	24	14.9%
西洋文化学	11	6.8%
歴史基礎文化学	29	18.0%
行動・環境文化学	45	28.0%
基礎現代文化学	17	10.6%
無回答	15	9.3% 161人中

11. その他意見・要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・教務の人は、優しさを思い出してほしい。
- ・特になし
- ・お世話になりました。
- ・教務の刷新、院試時期の変更
- ・教務掛の対応をもっと柔軟に。眼鏡の御方は優しく対応していただきました。
- ・教務のあいている時間を長くしてほしい
- ・ありがとうございました。
- ・教務の対応がもっと親切であればよかったですと思います。

- ・多くの専門的な知識を身に付けることができ、とても有意義な大学生活だったと思います。

- ・他の学部に比して、授業等は自由だとは思いますが、結局話のネタになったのは、自分で興味を持って調べたことが多い。